

授業科目	単位数	学年	期間	実務経験		担当者氏名
				職種	役職	
精神看護学実習	2	2・3	2年後期 ～ 3年後期	看護師	本校専任教員	松本 圭古
実務経験のある教員等による授業科目(いずれかに○印)				授業形態(全授業時間に対する割合)		
該当する ○ 該当しない				講義形式( )% ・ 実習など講義形式以外( 100 )%		
評価方法	看護実践・実習に対する意欲・態度・実習記録・カンファレンスへの参加・課題レポート・出席日数を総合的に評価			教科書・参考資料	臨地実習要綱 精神分野関連教科書他	
概要	既習の精神保健看護に関する諸理論をふまえ、患者-看護師関係技術を用いて、その人が表している反応(状態)の意味や背景を考え理解する。そして、その理解に基づいて、看護の対象者が自らニーズや課題に気づき、満たしていける看護実践能力を養う。また、患者-看護師関係を発展させる過程の中で、自己の感情思考に気づき自己理解を深めることができる。さらに、精神障害者や家族が地域の中で安心して暮らせる為に 医療・保健・福祉の連携・協働を通してチーム医療の一員としての看護師の役割を学ぶことができる。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>各ライフスタイルで精神疾患を抱える対象を理解する</li> <li>その対象に対する看護実践の方法を習得する</li> <li>専門職業人としての態度を養う</li> </ol>					
回数	授業内容・計画					
	積善病院 病棟 訪問看護ステーション レモン 地域生活支援センター ネクスト津山 <ol style="list-style-type: none"> <li>受け持ち患者を持ち、看護を学ぶ               <ol style="list-style-type: none"> <li>入院患者の治療的環境</li> <li>患者の人権保護の重要性</li> <li>患者-看護師関係のあり方</li> <li>病状に応じた関わり方</li> </ol> </li> <li>社会資源と医療従事者の連携               <ol style="list-style-type: none"> <li>デイケア</li> <li>訪問看護</li> <li>地域包括支援センター</li> <li>社会資源</li> </ol> </li> </ol>					
留意事項						